

- 問1 西日本の歴史的地名について、九州北部に位置し弥生時代の代表的な環濠集落である吉野ヶ里遺跡がある県と、本州の西端に位置し幕末に薩長同盟の一翼を担った長州藩（現在の山口県）の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2019年 北海道公立入試 類似）
1. 佐賀県と山口県
  2. 福岡県と広島県
  3. 長崎県と岡山県
  4. 大分県と島根県
- 問2 18世紀後半のイギリスで始まった産業革命において、ジェームズ・ワットが改良したことで、工場の機械を動かす動力として広く普及し、大量生産を可能にした装置を何といいますか。（2019年 大分県公立入試 類似）
1. 蒸気機関
  2. 内燃機関
  3. 水力紡績機
  4. 電気モーター
- 問3 幕末の日本において、外国船の来航といった対外的な緊張が高まる中、佐賀藩が日本で最初に実用化に成功した施設があります。熱を天井で反射させて金属を高温で溶かし、強力な大砲を製造するために築かれたこの施設を何といいますか。（2023年 佐賀公立入試 類似）
1. 反射炉
  2. 富岡製糸場
  3. 八幡製鉄所
  4. 造幣局
- 問4 1858年、江戸幕府がアメリカの総領事ハリスとの間で結んだ条約によって、神奈川（横浜）や長崎などの港が開かれ、本格的な貿易が開始されました。この条約の名称として正しいものはどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）
1. 日米和親条約
  2. 日米修好通商条約
  3. 日清修好条規
  4. 下関条約
- 問5 大政奉還によって政権が朝廷に返上された直後、これを不十分とした倒幕派が、徳川氏を完全に排除した新政府の樹立を宣言するために出した命令は何ですか。（2026年 千葉公立入試 類似）
1. 王政復古の号令
  2. 五箇条の御誓文
  3. 五榜の掲示
  4. 尊王攘夷の密勅
- 問6 近代以降の日米関係を記した年表において、1858年の出来事として「井伊直弼が日米修好通商条約を結ぶ」という記述がある。この時の状況について述べた文として正しいものはどれか。（2021年 熊本県公立入試 類似）
1. 大老が朝廷の許可を得ないまま調印したことが、幕府への批判を強める要因となった。
  2. 老中の水野忠邦が、アメリカからの要求を拒否するために結んだ同盟である。
  3. 勝海舟が全権大使としてワシントンへ渡り、アメリカ大統領と直接調印した。
  4. 朝廷から正式に条約締結の命令が下されたため、国内の混乱は最小限に抑えられた。
- 問7 江戸時代の幕末、大老として朝廷の許可を得ないまま日米修好通商条約を結んだ人物は誰ですか。（2022年 青森県公立入試 類似）
1. 井伊直弼
  2. 徳川慶喜
  3. 勝海舟
  4. 水野忠邦
- 問8 1867年、倒幕派による武力行使の機運が高まる中、15代将軍徳川慶喜が政権を朝廷に返上することを申し出た出来事を何といいますか。なお、土地と人民を朝廷に返還させた「版籍奉還」と混同しないよう注意してください。（2023年 新潟県公立入試 類似）
1. 大政奉還
  2. 版籍奉還
  3. 廃藩置県
  4. 王政復古の号令
- 問9 大政奉還が行われる前年、それまで対立していた薩摩藩と長州藩が、倒幕に向けて協力するために結んだ同盟の名称と、その仲介役を務めた人物の正しい組み合わせはどれか。（2019年 茨城県公立入試 類似）
1. 薩長同盟 — 坂本龍馬
  2. 薩長同盟 — 岩倉具視
  3. 日英同盟 — 坂本龍馬
  4. 五箇条の御誓文 — 木戸孝允
- 問10 1863年にペンシルベニア州のゲティスバーグで行われた演説において、「人民の、人民による、人民のための政治」という言葉を述べ、民主政治の象徴として知られるアメリカ合衆国第16代大統領は誰ですか。（2020年 高知公立入試 類似）
1. リンカーン
  2. ワシントン
  3. フランクリン・ルーズベルト
  4. トマス・ジェファーソン
- 問11 18世紀から19世紀にかけて、イギリス・清・インドの間で行われた貿易構造の変化について、その背景と目的を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2021年 長野県公立入試 類似）
1. イギリス国内での綿織物の需要拡大を背景に、清へ直接工業製品を売り込むことで貿易黒字を目指した。
  2. 清から茶を輸入する代価として銀が流出したため、インド産のアヘンを清に売ることで銀を回収し赤字を解消しようとした。
  3. インド産の茶を清に輸出するルートを確認し、清が保有する大量の銅銭をイギリス本国へ運ぶことを目的とした。
  4. 清との貿易を有利に進めるため、イギリスはインドを仲介させて銀を日本へ運び、日本から茶を輸入する仕組みを作った。
- 問12 1860年に江戸城の桜田門外において、水戸藩などの元浪士らが大老の井伊直弼を暗殺する「桜田門外の変」が発生しました。この事件が起きる直接的なきっかけとなった、井伊直弼が日米修好通商条約の締結や将軍継嗣問題に反対する人々を厳しく処罰した出来事を何といいますか。（2020年 徳島公立入試 類似）
1. 安政の大獄
  2. 生麦事件
  3. 大政奉還
  4. 薩長同盟
- 問13 1853年にペリーが浦賀（神奈川県）に来航した翌年の1854年、江戸幕府がアメリカと結び、長年続いた鎖国体制を事実上終結させた条約の名称と、その条約で開港された場所の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 徳島公立入試 類似）
1. 日米和親条約に基づき、下田（静岡県）と箱館（北海道）が開かれた。
  2. 日米和親条約に基づき、長崎（長崎県）と下田（静岡県）が開かれた。
  3. 日米修好通商条約に基づき、下田（静岡県）と箱館（北海道）が開かれた。
  4. 日米修好通商条約に基づき、横浜（神奈川県）や長崎（長崎県）など5港が開かれた。
- 問14 1858年に日米修好通商条約が締結された後、幕府の政策に強く反対した尊王攘夷派の武士や公家に対し、大老の井伊直弼が行った大規模な処罰を何といいますか。（2021年 千葉県公立入試 類似）
1. 安政の大獄
  2. 蛮社の獄
  3. 桜田門外の変
  4. 天保の改革
- 問15 19世紀半ばにアメリカから来航したペリーとの交渉によって、江戸幕府が締結した日米和親条約の内容として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 鹿児島公立入試 類似）
1. 下田と箱館の2港を開港し、アメリカ船に燃料や食料の供給を認めた。
  2. 横浜や長崎など5つの港を開港し、アメリカとの自由な貿易を開始した。
  3. 領事裁判権を認め、日本側には関税自主権がないことを定めた。
  4. キリスト教の布教を公認し、外国人居留地を設けることを約束した。

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 佐賀県と山口県	吉野ヶ里遺跡は、九州北部の佐賀県神埼市から吉野ヶ里町にまたがって位置する弥生時代の遺跡です。また、江戸時代末期に薩摩藩（鹿児島県）と薩長同盟を結んだ長州藩は、本州の西の端にある現在の山口県にあたります。
問2	答え 1 蒸気機関	産業革命の初期には水力などが利用されていましたが、ワットがこの装置を実用的な動力源として改良したことで、場所を選ばずに工場を稼働させることが可能になりました。これにより生産効率が劇的に向上し、石炭を燃料とする新しい工業社会へと移行しました。
問3	答え 1 反射炉	19世紀半ば、欧米列強の脅威に対抗するために国防を強化する必要があった日本では、西洋式の軍事技術の導入が急務となりました。佐賀藩はいち早く最新の科学技術を取り入れ、1850年に日本で初めて鉄製の大型の大砲を作るための反射炉を完成させました。富岡製糸場は明治時代の生糸増産のため、八幡製鉄所は日清戦争後の重工業発展のために作られた施設であり、幕末の国防目的とは異なります。
問4	答え 2 日米修好通商条約	1858年に締結されたこの条約は、1854年の日米和親条約（下田・箱館の開港）から一歩進み、貿易を目的として横浜、長崎、新潟、兵庫などの開港を定めたものです。幕府は老中の井伊直弼が天皇の勅許を得ないまま調印を強行したため、のちの安政の大獄や桜田門外の変につながる政治的混乱を招きました。
問5	答え 1 王政復古の発令	徳川慶喜が大政奉還を行った後も依然として強い影響力を持ち続けることを警戒した薩摩藩や長州藩、岩倉具視ら倒幕派は、クーデターを断行しました。これにより幕府の廃止と天皇を中心とする新政府の設立を宣言したのが王政復古の発令です。これに反発した旧幕府側との間で、その後には戊辰戦争が勃発することになります。
問6	答え 1 大老が朝廷の許可を得ないまま調印したことが、幕府への批判を強める要因となった。	日米修好通商条約の調印は、当時の最高責任者である大老・井伊直弼の判断で行われましたが、天皇の許可（勅許）を得ていなかったことが最大の問題となりました。この独断専行は、反対派を弾圧した「安政の大獄」とあわせて、幕府の権威を失墜させる一因となりました。水野忠邦はそれ以前の時代の人物であり、勝海舟はこの条約の批准書を交換するために咸臨丸で渡米しましたが、調印そのものを行った大老ではありません。
問7	答え 1 井伊直弼	1858年に大老となった井伊直弼は、反対派を押し切って日米修好通商条約に調印しました。この決定は尊王攘夷運動を激化させ、その後の安政の大獄や桜田門外の変へとつながりました。選抜技にある勝海舟は、この条約の批准書交換のために派遣された咸臨丸の艦長です。
問8	答え 1 大政奉還	徳川慶喜は、倒幕派に武力討伐の口実を与えないよう、自ら政権を朝廷に返すことで徳川家を存続させ、新しい政治体制の中でも主導権を握ろうと画策しました。しかし、その直後に倒幕派が「王政復古の発令」を出し、徳川氏を完全に排除した新政府の樹立を宣言したため、戊辰戦争へとつながることになりました。
問9	答え 1 薩長同盟 — 坂本龍馬	長州藩と薩摩藩は当初激しく対立していましたが、土佐藩出身の坂本龍馬らが仲介に入り、1866年に「薩長同盟」が結ばれました。この強力な軍事同盟の成立が、幕府を政治的に追い詰め、徳川慶喜による大政奉還へとつながる大きな要因となりました。
問10	答え 1 リンカーン	南北戦争の最中に行われたこの演説は、戦没者を追悼するとともに、国民が主権を持つ民主政治の理想を世界に示しました。専制政治から市民革命を経て確立されてきた近代民主主義の歩みにおいて、最も重要な発言の一つとして歴史に刻まれています。
問1	答え 2 清から茶を輸入する代価として銀が流出したため、インド産のアヘンを清に売ることによって銀を回収し赤字を解消しようとした。	18世紀のイギリスは清からの「茶」の輸入過多により「銀」が流出する貿易赤字の状態にありました。これを打破するため、19世紀にはインドから清へ「アヘン」を送り、清から流出する銀を茶の代金に充てる三角貿易を形成しました。この仕組みにより、イギリスは銀の流出を抑え、貿易の主導権を握ることに成功しました。
問1	答え 1 安政の大獄	江戸幕府の大老に就任した井伊直弼は、天皇の許可（勅許）を得ないまま日米修好通商条約を締結し、さらに将軍の跡継ぎ問題でも強硬な姿勢を貫きました。これらの政治手法に批判的な声を上げた公家や大名、吉田松陰などの志士らを厳しく弾圧したのが安政の大獄です。この弾圧に対する激しい反発が、のちの桜田門外の変を引き起こす要因となりました。
問1	答え 1 日米和親条約に基づき、下田（静岡県）と箱館（北海道）が開かれた。	1853年のペリー来航という圧力を受け、翌1854年に締結されたのが日米和親条約です。この条約では、アメリカ船への燃料や食料、水の補給を目的として、下田と箱館の2港を開港することが定められました。1858年に結ばれ、貿易の開始を定めた日米修好通商条約や、鎖国下でも唯一開かれていた長崎と混同しないよう注意が必要です。
問1	答え 1 安政の大獄	大老の井伊直弼が、将軍の世継ぎ問題や、天皇の許しを得ないまま条約を締結したことに反対する勢力を弾圧した事件です。この処罰によって吉田松陰や橋本左内といった多くの志士たちが処刑されました。
問1	答え 1 下田と箱館の2港を開港し、アメリカ船に燃料や食料の供給を認めた。	日米和親条約は、遭難船の救助や補給を目的とした条約であり、この段階ではまだ正式な貿易は許可されていませんでした。伊豆の下田と蝦夷地の箱館の2港が開港されたことが大きな特徴です。貿易の開始や領事裁判権の規定は、その数年後にハリスとの間で結ばれた日米修好通商条約の内容です。